

取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：株式会社阿波銀行	所在地：徳島県徳島市
社員数：2,093名	業種：金融業



取組の目的：

総労働時間短縮・有給休暇等取得促進については、生産性の向上を通じた企業収益力ならびに従業員満足の向上に取組む為の施策であり、今後も更なる総労働時間短縮・有給休暇等取得日数増加を目指しております。

取組の概要：

休暇の取得促進

年間20日の有給休暇に加えて6日間の特別休暇を付与し、10日以上を取得を目指しています。

また、年次有給休暇を半日単位で取得できるようにしており、育児・家族サービスや通院の為に利用されております。

時間外労働の管理・削減

水曜日をリフレッシュデーとして定時退行を推進する共に、2・8月の第2週目をリフレッシュウィークとして同様の取組を行っております。

また、毎月7日を全行一斉ライトダウンの日として18時までの退行に取組んでおります。

行員の労働時間管理に関してはPCのシステムにより正確に管理を行っております。

育児関連諸制度の充実

育児休業について特別な事情がなくても子が3才に達するまで取得可能としております。また、育児短時間勤務制度について、小学校3年生修了前までの子を養育する職員が利用可能としており、昇給および退職金の算定にあたっては通常の勤務をしたものとみなしております。

今後の取組

現在第3回目の一般事業主行動計画達成に向けた取り組みを実施中であり、更なる総労働時間短縮・有給休暇等取得日数の増加を目指し、労使協調にて取組を実施しております。

現状とこれまでの取組の効果：

有給休暇等の取得状況	：平成26年度の有給休暇等取得日数「9.33日」
労働時間の変化状況	：対平成22年平均退行時刻改善幅「全店平均11分」